

テープ発見！「幻のドラマ」40年の時を経て放送実現！  
沢田研二と梶芽衣子が主演した1973年のドラマ「同棲時代」  
5月にCS放送・TBSチャンネル2でついに放送！

1973年に地上波で放送されて以降、再放送はおろかソフト化もされず“幻の作品”と呼ばれていたTBSのドラマ「同棲時代」の放送が、TBSが運営するCS放送「TBSチャンネル2」で実現することになりました。

ドラマ「同棲時代」は沢田研二（当時24歳）と梶芽衣子（当時26歳）が主演。TBSにマスターテープが存在せず、1973年の放送以来永らく「二度と見られない作品」と考えられていました。ところが最近になって関係者がビデオテープを保管していたことが分かり、40年の時を経て「TBSチャンネル2」での放送が決まったものです。

本作品は、若い世代から絶大な支持を受けていた上村一夫の劇画を、当時新進気鋭の山田太一脚本でドラマ化したもの。沢田研二にとっては初のテレビドラマ主演で、ザ・タイガースでの活動を終え、ソロシンガーとして「危険なふたり」が大ヒットする直前の時期。そして、梶芽衣子にとっては映画「女囚さそり」シリーズなどでのイメージとは180度異なるOL役を演じることが注目された作品です。

そんな沢田と梶が主演するこの作品は、若い男女の同棲生活を通して、1970年代当時の若者のストレートな愛を描いた青春ドラマ。冷たいすきま風が入り込む6畳一間のアパートに2人で暮らす同棲生活。壊れそうで壊れない2人の愛情。画面からは、どこか儚げで澄んだ美しさが醸し出され、見る者に爽やかな印象を残す作品となっています。



\* 当時の番組宣伝写真（ドラマ本編はカラーです）

### ☆奇跡の放送の舞台裏も番組化！

さらに「TBSチャンネル2」では、「同棲時代」の幻のテープの奇跡的な発見から放送にいたる経緯や、作品の魅力、時代背景などを、梶芽衣子、山田太一両氏ら関係者へのインタビューをまじえてまとめた番組「幻のドラマ『同棲時代』発見秘話」も放送します。

《放送予定》

「同棲時代（沢田研二・梶芽衣子主演）」

5/25(土)午後6:30～午後8:00

5/26(日)午後10:00～午後11:30

「幻のドラマ『同棲時代』発見秘話」

5/16(木)午後10:30～午後11:00

5/17(金)午後10:30～午後11:00

5/25(土)午後6:00～午後6:30

ほか

\*ともにCS放送「TBSチャンネル2」での放送です。

「TBSチャンネル2」はスカパー!、スカパー!プレミアムサービス、および一部のケーブルテレビ局でご覧になれます。

《「同棲時代（沢田研二・梶芽衣子主演）」作品情報》

制作 TBS

地上波放送 1973/02/18

出演 梶芽衣子、沢田研二、萩原健一（友情出演）、仲谷昇、初井言榮、逸見慶子、寄山弘、  
研ナオコ、湯原昌幸、市地洋子、山本コウタロー ほか

原作 上村一夫「同棲時代」

脚本 山田太一

プロデューサー 宮武昭夫

監督・ディレクター 竜至政美

ストーリー：

旅行代理店に勤めるOL・今日子（梶芽衣子）は、ふとしたことから売れないイラストレーターの次郎（沢田研二）と言葉を交わす。都会の片隅に生きる若い2人は、お互いの孤独な気持ちを癒すかのように結ばれていく。ほどなく2人はひとつ屋根の下で同棲生活を始めるが、それは必ずしも幸せな時ばかりではなかった…。